

## 図書館員のひみつの本棚

本があまり好きでない子どもでも、その本と出会うとたちどころに本が好きになる、そんな魔法のような本を毎月図書館員が紹介するコーナー「図書館員のひみつの本棚」が始まりました！さあ、だまされたと思って一度子どもたちにこのコーナーで紹介する本を手渡してみてください。子どもたちのきらきらした顔に出会えるはずですよ。そして、ご自分が最近本と接していないなあという方は、ぜひご自分で読んでみてください。ああ、本ってこんなに面白かったよなあという読書意欲に火がつくこと間違いなし。さあ、今月の一冊はこの本です！

### 『おまたせクッキー』

パット・ハッチンス さく 乾 侑美子 やく 偕成社 1260 円 絵本

＜お勧め年齢＞

幼稚園★★★ 小低学年★★★ 小中学年★★★ 小高学年★★☆ 中学★★☆  
高校★☆☆

＜本の紹介＞

お母さんがクッキーを焼きました。ビクトリアとサムが二人で分けると一人6つずつです。その時「ピンポン」と玄関のベルがなり、おとなりのトムとハナが遊びに来ました。そこでクッキーは一人3つずつになりました。その後もクッキーを食べようとするたびに玄関のベルがなり、人数が増えていきます。とうとうクッキーが一人1つずつになったとき、また玄関のベルがなりました。さあ、どうしよう！

＜子どもに手渡すときのポイント＞

絵本というと幼稚園児を思い浮かべるかもしれませんが、小学生、中学生はもちろん大人でも絵本を読んでもらう時間は心がほっとする時間です。今回の本はぜひ声に出して読んでみてください。「ピンポン」というところを少し間をあけて読むとより臨場感があります。物語だけでなく、減ってお皿や増えていく足跡など細かい絵も子どもたちを楽しませてくれます。ぜひ、ゆったりした気持ちでゆっくりページをめくってください。3分くらいで読めますので教室での読み聞かせにもぴったりです。

早良図書館 吉岡 さやか

